

## 産業建設常任委員会審査概要報告書

委員長 田中 勝文

- I 開催年月日 令和 6 年 12 月 16 日（月）  
II 会議時間 午後 1 時 00 分～午後 1 時 54 分  
III 出席委員等〔出席委員〕◎田中 勝文 ○上田 武 熊木 義城  
高岡 宏和 酒井 善広 水口 清志  
（◎…委員長 ○…副委員長）  
〔議長〕 本田 利麻  
〔副議長〕 ※高岡 宏和 副議長は委員として出席  
〔説明員〕 別紙名簿のとおり  
〔委員外議員〕 新開 広恵  
〔事務局職員〕 高嶋 史恵 島田 輝 二口 崇  
〔傍聴者〕 なし

### IV 審査の概要

#### 1 付託議案について

- 議案第 122 号 令和 6 年度高岡市一般会計補正予算（第 6 号）のうち本委員会所管分  
議案第 126 号 令和 6 年度高岡市水道事業会計補正予算（第 3 号）  
議案第 127 号 令和 6 年度高岡市工業用水道事業会計補正予算（第 1 号）  
議案第 128 号 令和 6 年度高岡市下水道事業会計補正予算（第 3 号）  
議案第 132 号 高岡市高岡御車山会館条例の一部を改正する条例  
議案第 135 号 高岡市水道の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格基準等に関する条例の一部を改正する条例  
議案第 136 号 工事請負契約の締結について（下伏間江福田線立体交差整備二期その 3 工事）

及び

- 議案第 138 号 指定管理者の指定について（高岡市新高岡駅観光交流センター）

以上、予算議案 4 件、条例議案 2 件及びその他議案 2 件の計 8 件について、審査の結果、全会一致で、いずれも原案のとおり可決すべきものと決した。

〈 審査の過程における質疑等は次のとおり。 〉

( 以下、質疑・質問内容は ○ 、答弁内容は △ で表示 )

【議案第 122 号のうち、賑わい集積開業等支援事業費について】

- 見込みを上回る件数があるため増額補正することのだが、当初は何件見込んでおり、今回何件分を追加するのか。
- △ 当初は 15 件と見込んでいたが、現時点で 19 件の申請がある。令和 6 年度の実績としては 25 件になると見込んでいる。
- 当該補助には支援メニューが複数あるが、内訳は。
- △ 改装や改修で 25 件であり、土地取得に係るものは 0 件と見込んでいる。
- 6 年度の見込が 25 件になるとのことだが、どのような業種の方が制度を活用されているのか。
- △ 今回補助を活用して出店された業種は、飲食店が大半である。このほか目立つ業種としては、美容・理容関係だが、なかにはサウナを開業された方もいる。

【議案第 122 号のうち、企業立地助成金について】

- 令和 6 年度の実績見込を踏まえ増額補正することのだが、増加となった件数と業種は。
- △ 増加となった件数は 2 件で、業種はいずれも製造業であり、半導体関連の会社と製薬会社である。

【議案第 122 号のうち、高岡古城公園維持管理事業費について】

- 寄附金を財源とするとのことだが、いくら集まったのか。
- △ 令和 6 年 12 月 16 日午前 9 時時点で、市内外の個人の方からはガバメントクラウドファンディングで 464 万 4,500 円、市内の企業からは一般寄附で 28 万 5,122 円、市外の企業からは企業版ふるさと納税で 1,000 万円をいただいております、合計 1,492 万 9,622 円である。
- 景観再生プロジェクトは、今後も引き続き実施していく考えか。
- △ 7 年度も継続していきたいと考えている。
- △ 市だけではなく、市民、高岡古城公園に関心をお持ちの方、高岡古城公園を守っていこうという方々のご厚志をいただきながら取り組んでいることであり、来年も再来年も継続していきたい。できれば前年より多くの寄附をいただけるよう努め、少しでも前へ進むよう取り組んでいきたい。
- 景観再生プロジェクトが早期に完了できることを期待する。(意見)

【議案第 122 号のうち、被災者新生活応援事業費及び被災者転入支援事業費について】

- 現時点でそれぞれ事業についての問い合わせはあるのか。
- △ 被災者新生活応援事業に係る相談については、これまで 2 件受けている。被災者転入支援事業については、現時点で相談がない状況である。
- 転入支援については相談がないとのことだが、市外の困っている方にも届くように周知に努めていただきたい。(要望)

【議案第 138 号について】

- 新高岡駅観光交流センターの指定管理者が担う業務の内容は。また、観光客からのセンターについての評判は。
- △ 指定管理者の主な業務は、広域観光の案内、旅行商品の販売、クラフト販売、レンタサイクルの貸出、コインロッカーの管理などである。新高岡駅観光交流センターについては、先般リニューアルをしたところであり、観光客からの問い合わせの件数も増えてきていることから、概ね好評をいただいていると考えている。
- 問い合わせの件数が増えてきているとのことだが、観光客数が増えてきたと前向きに捉えてよいのか。
- △ 観光客の入り込みについては回復傾向にある。問い合わせの内容は、観光情報やお土産に関することが多く、評判も良いと聞いている。
- レンタサイクルの貸出状況は。
- △ 4月から11月まで貸出を行っており、毎月おおむね20件から30件の利用が続いている。
- 利用者から電動自転車にしてほしいといった意見は出ているのか。
- △ 末広開発㈱によるレンタサイクル事業のほか、市から補助をすることで電動自転車の貸出をしている市内事業者もいる。どちらについても一定数の利用者がいる中で、今後どのような方向で観光客の利便性向上を確保していくのかという点に関しては、令和7年度予算編成の中で議論を深めていきたい。
- 全国展開している事業者には、アプリを活用しているところもあるため、こうした点も含めて検討していただきたい。(要望)

2 報告事項について

〈 当局から、次の報告・説明があった。 〉

[産業振興部]

- 。地元ライター「高岡ナビライター」の採用について

〈 委員から、次のとおり質疑があった。 〉

- 事業に要する経費はいくらか。
- △ 記事1本あたり、取材等に係る経費も含めて1万2,000円である。
- 高岡観光ナビに記事を掲載することだが、各ライターの記事はそれぞれライターがお持ちのSNSなどでも発信するのか。採用されたライターの中にはかなりの数のフォロワーを抱えている方もいるため、SNSからの情報の広がりも期待されるが、見解は。
- △ 高岡ナビライターの記事の発信に関しては、著作権の関係もあるため、協議しながら進めていきたい。

- 記事の著作権については、高岡ナビライターにあるのか。
- △ 記事についての著作権は、原則、高岡観光ナビに帰属する。

### 3 閉会中の継続審査について

本委員会の所管事項について、閉会中も継続して調査する必要があるため、会議規則第 104 条の規定により、委員長から議長に継続審査を申し出ることとした。

### 4 その他

- 次回の本委員会の開催について

令和 7 年 2 月 5 日（水）午後 1 時に開催することが報告された。

〈 委員から、質疑等はなかった。 〉

〈 当局から、次の報告・説明があった。 〉

〔産業振興部〕

- (1) 令和 6 年度「高岡イノベーション推進事業補助金」の期間延長について
- (2) クラフトヴァレーフェアの出展事業者募集について
- (3) Z I B A ものづくり体験 漆器に模様つけ体験について
- (4) 第 39 回日本海高岡なべ祭りについて
- (5) 市内宿泊者を対象とした「高岡彩食」半額キャンペーンの期間延長について

〈 委員から、次のとおり質疑等があった。 〉

#### 【第 39 回日本海高岡なべ祭りについて】

- 一部の店舗でキャッシュレス決済が可能とのことだが、具体的にどの店舗が対応しているかは事前に分からないのか。
- △ 実行委員会から出店者の方々に対し、現金以外の決済方法について各店舗で用意できるものは、当日用意いただいて構わないというアナウンスをしている。事前にどのような決済方法を用意するかは把握していない。ただ、実行委員会が主催する鍋については、P a y P a y の利用が可能であり、通常よりも大きい Q R コードを掲示するなどして、分かりやすい案内に努めている。
- 近年、キャッシュレス化が進んできており、ぜひ全店舗でキャッシュレス決済ができるようにしていただきたい。（要望）

〈 以上で委員会を閉じた。 〉

産業建設常任委員会 当局説明員（２７名）

|               |         |                   |           |
|---------------|---------|-------------------|-----------|
| 産業振興部長        | 式 庄 寿 人 | 都市創造部長            | 赤 阪 忠 良   |
| 産業振興部次長       | 長 久 洋 樹 | 都市創造部技術政策監        | 梶 本 敏 規   |
| 産業振興部次長       | 須 田 稔 彦 | 都市創造部次長           | 伴 孝 宏     |
| 産業振興部参事（兼務）   | 伴 孝 宏   | 都市創造部次長<br>都市計画課長 | 山 森 久 史   |
| 産業企画課長        | 今 方 順 哉 | 景観みどり課長           | 田 口 昌 子   |
| 商業雇用課長        | 中 川 正 人 | 道路整備課長            | 中 出 裕 嗣   |
| 観光交流課長        | 野 村 岳 人 | 土木維持課長            | 中 澤 俊 一   |
| 農業水産課長        | 割 田 一 郎 | 建築政策課長            | 氷 見 和 人   |
| 農地林務課長        | 横 山 太 一 | 営繕課長              | 井 林 哲 雄   |
| みなと振興課長       | 上 田 浩 樹 | 福岡駅前土地区画整理推進室長    | 橘 茂 徳     |
| 地域振興交流課長      | 有 栖 友 広 |                   |           |
|               |         | 上下水道事業管理者         | 黒 木 克 昌   |
| 農業委員会事務局長（併任） | 須 田 稔 彦 | 上下水道局次長           | 寺 井 義 則   |
|               |         | 総務課長              | 小 久 保 光 章 |
|               |         | 営業課長              | 熊 本 敬 二   |
|               |         | 水道工務課長            | 片 岡 利 行   |
|               |         | 下水道工務課長           | 高 林 隆     |
|               |         | 施設維持課長            | 村 栄 正 英   |
|               |         |                   |           |